

# 文章の構成 通過率50.7%

【前田さんの文章の組み立て】

一 調べた理由  
二 調べた結果  
三 結果から分かったこと  
四

ア 考えたこと  
イ 調べた結果  
ウ 結果の予想  
エ 調べた方法

①

②

四 次の文章は、前田さんが、「サンフレッチェ広島」の順位と観客数の関係について調べたことを報告するためにまとめた文章です。あとの問いに答えましょう。

サンフレッチェ広島は、前田さんが、サンフレッチェ広島は、プロサッカーチームのサンフレッチェ広島の順位と観客数の関係について調べました。サンフレッチェ広島の優勝が決まる試合を見に行った時、とてもたくさん観客がいらっしゃいました。その様子を見て、「サンフレッチェ広島が優勝すること、観客が多いことは関係があるのだろうか。」と思い、調べてみることにしました。

①

サンフレッチェ広島は、前田さんが、サンフレッチェ広島は、プロサッカーチームのサンフレッチェ広島の順位と観客数の関係について調べたことを報告するためにまとめた文章です。

【資料】

○ 順位が一位になった年は、そうでない年にくらべ、観客数が多い。  
○ 順位が七位になった年は、そうでない年にくらべ、観客数が少ない。

四 これらのことから、サンフレッチェ広島の順位によって観客数は変わるといえると思います。観客の中には、順位によって試合を見に行くかどうかを決めている人もおられるのではないでしょうか。

わたしは、たくさんの方が試合を見に行っておうえんすれば、選手も力が出て試合に勝つと思うので、順位を上げるためにみんなが試合を見に行っておうえんするとよいと思います。

誤答を見ると、どちらも間違えた児童の割合が 32.0%と一番高い。本文に書かれている内容と選択肢にある小見出しを対応させながら読むことができていることに加え、報告文の特徴が理解できていないことが考えられる。

## 内容の系統

第1・2学年  
書くこと

自分の考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。

第3・4学年  
書くこと

文章全体における段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように、段落相互の関係などに注意して文章を構成すること。

第5・6学年  
書くこと

自分の考えを明確に表現するため、文章全体の構成の効果を考えること。

主な解答例		割合 (%)
○	①に イ , ②に ア	50.6
△	①に い , ②に あ	0.1
×	①に イ と解答していないが、②に ア と解答しているもの	9.6
×	①に イ と解答しているが、②に ア と解答していないもの	7.3
×	上記以外の解答	32.0
—	無解答	0.4

**提案** 日常生活に必要とされる様々な種類の文章を取り上げて指導しましょう。

学習指導要領には「書くこと」の言語活動例として、日常生活に必要とされる様々な種類の文章、例えば記録文、報告文、説明文などが示されています。これらをまんべんなく取り上げて、それぞれの文章の特徴を理解させることが必要です。その際、書かれている内容と小見出しとがきちんと対応しているかなど、内容面についてもしっかりと確認させましょう。

また、報告文等を書く場合には、自分の立場や主張の根拠として、文章だけでなく図表やグラフなどの資料を意図的、計画的に活用させ、数値や事例などを引用できるように指導することも大切です。